＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	埼色建美
グループの名称	風とみどりの住宅研究会
直近採択グループ番号	04-0639-0209

（グループ代表者）

代表者名	武田　賢一　代表者印
代表者所属先	有限会社武田工務店
代表者所在地	埼玉県川口市南鳩ヶ谷2丁目13番2号
代表者電話番号	048-284-7821

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ホームズマルホ
事務局担当者名	大木　英夫　印
事務局郵便番号	333-0866
事務局所在地	埼玉県川口市芝3809番地
事務局電話番号	048-265-5634
事務局FAX	048-267-6761
事務局担当者E-mail	h-ooki@homes-maruho.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	埼色建美
２．グループの名称(必須)	風とみどりの住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0639-0209
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・福島県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	武田　賢一
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社武田工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	埼玉県川口市南鳩ヶ谷2丁目13番2号
９．グループ代表者電話番号(必須)	048-284-7821
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ホームズマルホ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	大木　英夫
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	333-0866
１３．グループ事務局所在地(必須)	埼玉県川口市芝3809番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	048-265-5634
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	048-267-6761
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	h-ooki@homes-maruho.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	16	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	2	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		8	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	8	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	4	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	4	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則としては、まず実物件を優先し　以後の物件については採択戸数に至るまで各会員からの事務局への申請書類先着順とする。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
11	Ⅰ － 18	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181番地	0494-22-2821
7	Ⅰ － 19	協同組合奥久慈木材流通センター		963-5406	福島県東白川郡塙町上渋井170	0247-43-2161
34	Ⅰ － 20	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1－1	0823-71-7141
3	Ⅰ － 22	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268－56	019-688-4643
9	Ⅰ － 23	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8－22	028-637-1450
13	Ⅰ － 24	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
11	Ⅱ － 18	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181番地	0494-22-2821
3	Ⅱ － 22	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268－56	019-688-4643
13	Ⅱ － 24	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅱ － 25	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741－5	0287-36-0056
7	Ⅱ － 26	株式会社大栄木材		963-5405	福島県東白川郡塙町塙3－16	0247-43-0212
34	Ⅱ － 27	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3－1－1	0823-71-7141
3	Ⅱ － 29	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米14－2	0192-49-1088
9	Ⅱ － 30	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
23	Ⅲ － 31	大日本木材防腐株式会社		455-0031	愛知県名古屋市港区千鳥一丁目3番17号	052-661-1501
13	Ⅲ － 32	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4－6御茶ノ水ソラシティ	03-6665-7500
13	Ⅲ － 43	三井ホームコンポーネント株式会社		103-0023	東京都中央区日本橋本町1－7－2ユニゾ江戸橋ビル5F	03-4434-2437
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
11	Ⅳ － 33	株式会社サイモクホーム		369-1223	埼玉県大里郡寄居町三ケ山389－5	048-581-7803
11	Ⅳ － 34	株式会社EWBトーア		367-0115	埼玉県児玉郡美里町猪俣1028－2	0495-75-1441
8	Ⅳ － 35	ポラテック株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田小生田山297－1	0297-35-7100
13	Ⅳ － 43	三井ホームコンポーネント株式会社		103-0023	東京都中央区日本橋本町1－7－2ユニゾ江戸橋ビル5F	03-4434-2437
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
11	Ｖ － 38	有限会社山崎建築事務所		337-0041	埼玉県さいたま市見沼区南中丸721－64	048-680-4343	○	
11	Ｖ － 39	アーキクラフト		350-0807	埼玉県川越市吉田134番地	049-234-5312	○	
11	Ｖ － 40	ポラテック株式会社プレカット事業部一級建築士事務所		343-0857	埼玉県越谷市新越谷1丁目71－2	048-987-7888	○	
13	Ｖ － 41	大久保工務店株式会社二級建築士事務所		192-0912	東京都八王子市絹ケ丘二丁目2番1号	042-635-7322	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							16	○	○
11	Ⅵ － 1	41429	株式会社阿部工務店		333-0864	埼玉県川口市柳根町30番20号	048-265-1214	○	
11	Ⅵ － 2	41461	共栄建築 有限会社		336-0965	埼玉県さいたま市緑区大字間宮684番地の6	048-878-1338	○	
11	Ⅵ － 3	41472	株式会社HKグループ		339-0057	埼玉県さいたま市岩槻区本町三丁目20番15号	048-756-4581	○	
11	Ⅵ － 5	41481	株式会社吉澤工務所		333-0856	埼玉県川口市芝塚原2丁目19番15号	048-267-1670	○	
11	Ⅵ － 6	41496	有限会社古川工務店		350-2219	埼玉県鶴ヶ島市三ツ木新町2－7－3	049-298-8002		○
11	Ⅵ － 7	41541	株式会社山崎ハウス工業		337-0026	埼玉県さいたま市見沼区染谷1丁目140番地	048-686-3554	○	
11	Ⅵ － 8	41566	有限会社おが建		333-0844	埼玉県川口市上青木6－23－24	048-266-4003	○	
11	Ⅵ － 9	41579	有限会社小島工務店		365-0023	埼玉県鴻巣市笠原1913－1	048-541-4800		○
11	Ⅵ － 10	41625	埼央建設株式会社		338-0002	埼玉県さいたま市中央区下落合6丁目8番8号埼央ビル	048-855-3100	○	
11	Ⅵ － 11	41629	有限会社清水住建		336-0911	埼玉県さいたま市緑区三室31番地19	048-873-6353	○	
11	Ⅵ － 12	41664	大宮建設株式会社		347-0054	埼玉県加須市不動岡三丁目5番地12	0480-61-2026	○	
11	Ⅵ － 13	41687	株式会社竹田建築設計		365-0074	埼玉県鴻巣市神明二丁目1番36号	048-596-5137	○	
11	Ⅵ － 14	41711	株式会社三建		363-0014	埼玉県桶川市神明1－1－18	048-771-3411		○
11	Ⅵ － 15	41730	有限会社拡伸工務店		346-0104	埼玉県久喜市菖蒲町三箇678－5	0480-85-6590	○	
11	Ⅵ － 16	41737	有限会社武田工務店		334-0013	埼玉県川口市南鳩ヶ谷2丁目13番2号	048-284-7821	○	
13	Ⅵ － 17	42156	大久保工務店株式会社		192-0912	東京都八王子市絹ヶ丘二丁目2番1号	042-635-7322		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
11	Ⅵ－ 1	41429	株式会社阿部工務店	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ－ 2	41461	共栄建築 有限会社	3 戸	3 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	
11	Ⅵ－ 3	41472	株式会社HKグループ	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ－ 5	41481	株式会社吉澤工務所	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ－ 6	41496	有限会社古川工務店	40 戸	40 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡		○		○	○
11	Ⅵ－ 7	41541	株式会社山崎ハウス工業	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ－ 8	41566	有限会社おが建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
11	Ⅵ－ 9	41579	有限会社小島工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ－ 10	41625	埼央建設株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ－ 11	41629	有限会社清水住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ－ 12	41664	大宮建設株式会社	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ－ 13	41687	株式会社竹田建築設計	4 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
11	Ⅵ－ 14	41711	株式会社三建	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ－ 15	41730	有限会社拡伸工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ－ 16	41737	有限会社武田工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
13	Ⅵ－ 17	42156	大久保工務店株式会社	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○			○
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
11	Ⅶ － 36	株式会社ホームズマルホ		333-0866	埼玉県川口市芝3809番地	048-265-5634
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
27	Ⅷ － 37	大建工業株式会社		530-8210	大阪府大阪市北区中之島3丁目2番4号中之島フェスティバルタワーウエスト14階	06-6205-7900
40	Ⅷ － 42	いえとまち株式会社		839-0809	福岡県久留米市東合川7－6－7	0942-44-2330
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）埼色建美	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・福島県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）風とみどりの住宅研究会	（結成年）2014 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0639-0209	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	設備機器性能に頼りきった住宅づくりではなく、近隣状況や敷地を十二分に吟味し、自然風・自然光を活用した住宅づくりで、一次エネルギー消費量を削減することを重要する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	原則として地域合法木材・認証材を使用した「木造軸組工法」とするが、従来以上に気密性能を高める必要がある場合や近隣の景観を考慮した上で適切と判断される場合は木造枠組壁工法を採用する。また、夏の日射遮蔽対策として南側開口部に可能な限り庇を設置する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	開口部には省エネ性能の高い窓を使用し、中間期の季節風を有効活用するべく適切な方位にすべり出し窓、タテ・ヨコ開き窓等の配置をする。また、躯体の断熱性能を高めると共に、施主へ埼玉県や東京都郊外地域の特色でもある緑化を促し、南側には広葉樹の配置をしたりと自然を利用した日射遮蔽を推奨する。そして、接道面には埼玉県花である「サクラソウ」を植樹する。	◎
④ ①～③の背景	埼玉県及びその近郊地域は夏季に40℃を越え、冬期は氷点下も記録するが、実際は中間期が最も長い。このことから、過度に高額な省エネ設備機器を導入せずとも、適切な設計・気密・断熱・施工をすることと適切な施主の住まい方により、快適な生活を送ることは可能である。また、敷地面積にもよるが、埼玉県川口市安行などの植樹を積極的に活用することにより地域産業の活性化及び豊かな景観も図ることが出来る。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	●プレカット材を多用して建築現場での廃材を減らし、CO2削減に寄与する　●リサイクル材やリサイクル可能な部材を積極的に利用することで環境に配慮する　●国産材を使用した木質建材を推奨し、木材自給率向上に努める　●HEMS導入を推奨し、省エネ化の向上を図る　●性能評価書での証明添付希望の場合は積極的に取り組む　●耐震性能向上のみならず、制振部材の導入も推奨し、安全且つ強靭な住まいづくりを行う	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	平成25年基準以上を有する断熱材を使用する。また、特に長期優良住宅においては外周部にダイライト等の耐力面材を推奨している。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	グループ内の主に施工事業者が使用希望の建材・資材を事務局がとりまとめ推奨プランを作成している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない □ 行っている→ 内容:	取りまとめた推奨プランを積極的に活用することにより標準化を図る。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	事務局が物件見通しをとりまとめ、同一工事期間にする共通の建材・資材を一括でオーダーしている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	グループ内での仕入を主とし、可能な限り仕入窓口を一本化して合理化を図っている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	委員会で実際の物件をベースとした工程管理について意見交換し、従来の工程と比較して、より合理的な生産体制を検討・構築中である。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容:	常に地域活性化や循環型社会形成、環境配慮、優良な住宅の普及促進を念頭にグループ内の意見を精査し、推奨プランなどを作成して統一化を促す。そしてそれに伴う適正価格の調査や交渉の窓口となっている。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容:	住宅ローン利用者の為、フラット35S基準を満たす。また、グループの現場管理者は必ず「省エネ技術講習会」へ参加し、信頼向上と施工水準の均一化を図っている。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容:	使用材料については事務局が納品書をチェックし、施工面については必要に応じて事務局又は他の構成員が現場調査をする。その際は施工事業者が立ち会うこととしている。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容:	見積書には一式表記を最小限にとどめ、明細化する。便宜上、一式表記をする際は明細を添付する。可能な限り見積書にも部材毎のエネルギー消費量に関する表記（設備機器能力・熱抵抗値・熱伝導率・熱貫流率など）をする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容:	現場見学会開催時や地域イベント出展時などに、より多くの方に当事業の目的や具体的メリットを的確に伝えることにより信頼向上を図る。また、グループ共通のチラシ・ポスター・のぼり・現場シートなどを用いて消費者へ周知活動をしている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		埼玉県川口市の代表的な地場産業でもある鋳物を活用したエクステリア等の装飾部材を使用するなど、積極的に地場産業やグループ外の地域企業との連携を強化し、物流面でも効率化を図る。		○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）埼色建美	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・福島県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）風とみどりの住宅研究会	（結成年）2014　年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0639-0209	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：「いえかるて」への蓄積または、事務局へ提出としている。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：主としてグループ構成員である いえとまち㈱ の維持管理サービス「どんどん」を利用している。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：事務局や構成員が確認している。	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：維持保全計画に従い、点検やメンテナンスを行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容：半年毎に定期管理報告書の提出や3年に1度のホームインスペクション実施を推奨している。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：定期管理報告書やメンテナンス更新情報を事務局や構成員が確認する。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：施工事業者に対して事務局や構成員が実施している。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：各施工事業者が独自で行っている為、会のイベント等でノウハウを共有する予定。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：各施工事業者が独自で行っているが、今期は合同で開催の予定がある。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：事務局が中心となり、施工事業者が委員会に参加している。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない　□ ある → 内容：施主に対して「住まい方相談会」を実施し、自ら維持管理することの大切さを訴求する。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：原則として委員会で引き継ぎ先の施工事業者を決定する。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：年に4回以上開催している勉強会の中で実例を紹介している。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施工事業者はホームインスペクターの資格取得を目指し、設計施工管理・技術者の水準アップを図る。	○

エ．グループの技術力の向上

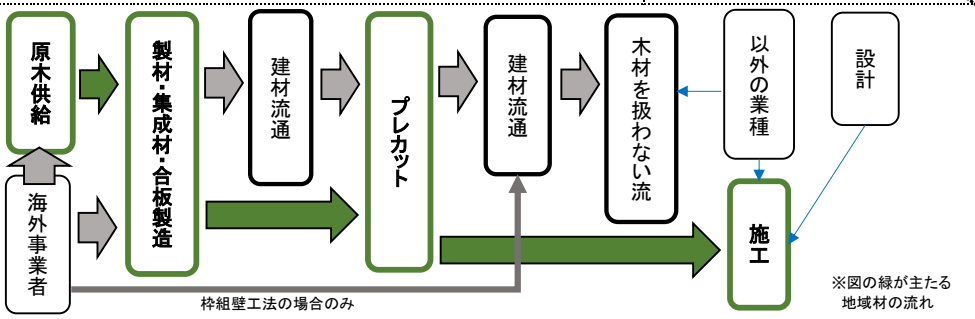
【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：経験工務店の物件を公開し、実物件で開催している。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：グループの信頼向上に向けた施工基準を満たす。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない　□ ある → 内容：事務局や構成員内の建築士が現場調査を行う。	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：定例会や日々の活動内で事務局がヒヤリングし取りまとめ、常に更新している。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：構成員内の有識者による研修会を実施し、スキルアップを図っている。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある → 内容：定例会でまとめた会の中長期計画に基づき、各業種ごとでも計画を立て、合理化を図る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　22　今年度の参加目標人数　5	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　7　今年度の参加目標人数　10	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：断熱材メーカーの勉強会開催時に全ての関係者に省エネ技術講習会を受講するよう促している。	◎
c	① 新たな技術等の導入	■ ない　□ ある → 内容：パッシブ技術研究会の実証実験を参考に導入を検討。	○
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある → 内容：自然エネルギーを有効活用したパッシブ工法の取り組みを検討。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域に河川や用水路・以前田んぼであった場所が多い為、地盤に対する正しい知識の習得はもちろんのこと、地域の地盤状況や改良方法などの情報をグループで共有し、調査会社や改良会社と共に適切なアドバイスや判断をする。また、供給地域をより細分化し、その地で求められる建物性能もグループで共有する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）埼色建美	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・福島県	
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）風とみどりの住宅研究会	（結成年）2014 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0639-0209		

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材には埼玉県・群馬県・栃木県・福島県・岩手県の合法木材を50%以上使用するが、採用が困難であるなどの事由がある場合や木造枠組壁工法とした場合は国外の合法木材・認証材をこれにて替えて使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台: □ 使用していない ■ 使用している 柱: □ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等: □ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: ■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等: ■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等: ■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容: 事務局が定期的に各事業者へ確認し、施工事業者へ連絡する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容: 流通の窓口を一本化している為、事務局が取りまとめている。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 事務局が常に供給予定を施工事業者へヒヤリングし、取りまとめ予測している。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 今年度の使用予定枚数（1畳換算） 90 枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 今年度の使用予定枚数: 100 坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 今年度の使用予定枚数（3X6換算） 30 枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 今年度の使用予定枚数（3X6換算） 30 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容: 川口鋳物の活用を推奨する	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容: 西川材の桧えんこう板や羽目板などの提案をする	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容: 川口緑化センター等でイベントを開催し、施主へ緑化の重要性を伝える。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容: 縁側を採用し、地域コミュニティの場となりうる住宅づくりを提案する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 接道面に埼玉県花である「サクラソウ」を植樹している。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容: 庭での緑化が困難な狭小物件等には坪庭を提案している。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループ全体で積極的に地場産業・企業の情報を収集し、定例会等でこれらの情報交換を行い、積極的にコラボレーションして地域型住宅である「埼色建美」を今以上に地域に密着したものにする。	○

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	福島県・岩手県で生産された木材を積極的に利用する。また、福島県を当該住宅の供給対象地域とし、必要とされた場合はグループ全体として支援を惜しまない。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	YKKap・LIXIL・TOTOなどの熊本県や大分県に工場を持つメーカーの商品を積極的に使用することにより、間接的にではあるが復興に役立つと考えている。	◎

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）埼色建美	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・福島県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）風とみどりの住宅研究会	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0639-0209	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

■ 近隣状況や敷地を十二分に吟味し、自然風を有効活用できる窓配置をする

■ 南側に広葉樹の配置を推奨して日射遮蔽をする

■ 同様に南側開口部に庇の設置を推奨する

■ 敷地内の緑化やグリーンカーテンを推奨し、夏場の消費電力を抑制する

■ 狭小地においては坪庭の提案をし、自然風・自然光をとり入れ、且つ緑化を促す

■ 躯体の断熱性能と開口部の断熱性能を従来以上に高め、冷暖房の効率を上げる

■ 高気密化を図り、エネルギー消費を抑制する

■ 適切な住まい方を発信し、エネルギー消費を減らすと共に躯体や設備等の長寿命化を図る

■ 節水型トイレを推奨する

設備機器性能に頼りきった住宅づくりではなく、自然風・自然光を活用した住宅づくりで、
一次エネルギー消費量の削減を目指す。

※ 当然に創・省エネ設備の推奨や冷暖房・換気・給湯・照明設備の効率化も行うが、
施主の負担となる過度な設計は控える

認定低炭素住宅　及び　ゼロ・エネルギー住宅　についても長期優良住宅と同様に主要
構造材の50%以上に合法木材・認証材を利用し、地域貢献に努める。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。